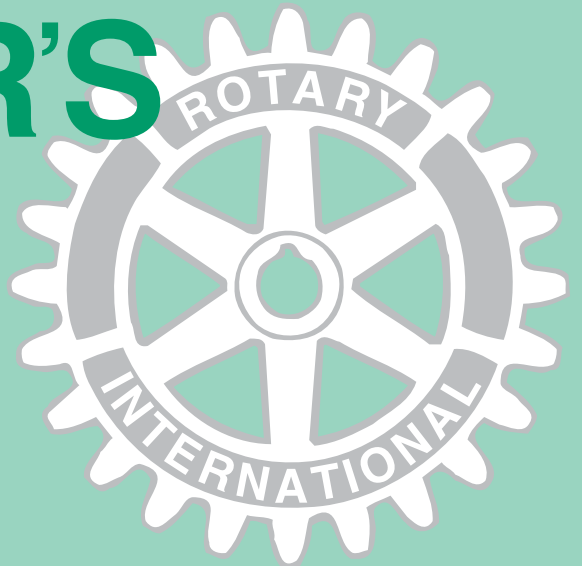




GOVERNOR'S

MONTHLY LETTER

Rotary International District 2800
2006～2007



4 Vol.10
ガバナー月信 第10号



遊佐刺し子

国際ロータリー第2800地区 [2006～2007] ガバナー：関原 亨司 RI会長：ウィリアムB.ボイド
RI理事：重田 政信／渡辺 好政

2007～2008年度
RI会長テーマ

ロータリーは分かちあいの心



2007～2008年度
 ウィルフリッドJ.ウィルキンソンRI会長
 カナダ、オンタリオ州、トレントン

2006～07年度 国際ロータリー会長エレクト
 2005年国際大会委員会委員長
 1997～2001年および
 2002～04年度ロータリー財団管理委員
 1993～94年度国際ロータリー副会長
 1992～94年度国際ロータリー理事
 1971～72年度地区ガバナー

税務会計事務所、
 ウィルキンソン・アンド・カンパニーの設立者
 (公認会計士)



2007～2008年度 RI会長テーマ
 ロータリーは分かちあいの心
 ROTARY SHARES

RI会長強調事項
 (2006～2007年度同様です)

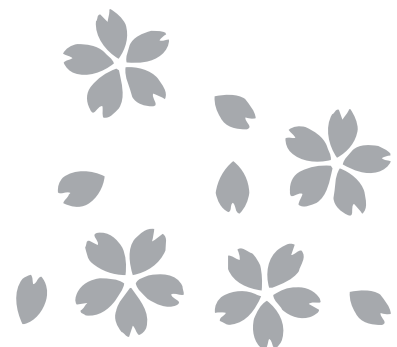
1. 識字率の向上
2. 水保全
3. 保険と飢餓
4. ロータリー家族
 ※会員増強 (各クラブ純増一名)

Contents

次年度RI会長・テーマ紹介	2
ガバナーメッセージ.....	3
RI2800地区危機管理委員会規定	4
新旧ガバナー補佐・大小委員長会議	6
次年度地区役員合同委員会	6
職業奉仕セミナー.....	7
第1ブロックIM・第5ブロックIM.....	8
RI 3740地区大会 (韓国) 参加報告	9
地区内クラブ出席率	10
文庫通信、他	11

4月の行事予定

- 4月14日(土)
 地区協議会 (米沢市)
- 4月21日(土)
 第6ブロックIM (白鷹町)



「ロータリーの友」は研修リーダー。



ロータリ雑誌
月間に寄せて

国際ロータリー第2800地区
2006-2007年度ガバナー

関原 亨司

国際ロータリー細則第20条（購読義務）

米国およびカナダ以外のクラブの各会員が、RIの機関雑誌又はRI理事会が承認し、当該クラブに対して指定したロータリーの雑誌の有料購読者とならなければならない。本人が会員となっている限り、その購読を続けなければならない。基本目的は、RI理事会がロータリーの目的を推進し、ロータリーの綱領を達成するのを助ける媒体の役割を果たすことである。

日本では1980年（S.55年）7月より「ロータリーの友」が公式雑誌として認定されてから「ロータリーの友」の購読が条件となった訳です。毎月12万部発行され、30の公式地域雑誌のある中で内容、編集、情報において世界一の評価を受けていると言われています。

しかし、世界に誇れるこの「ロータリーの友」が意外と読まれていないのです。読まれない隠れた積読（つんどく）のベストセラー等と言われているのは残念ですし、もったいない気がします。それは、ニーズに即応する週刊誌や一般商業誌のように面白く興味をひくといった雑誌とは違います。ロータリーの綱領を達成するのを助ける媒体なのです。

「ロータリーの友」は私ロータリアンにとって、研修リーダーであり、知識と情報の宝庫「広辞苑」です。理解しにくい分からない事は、2～3年間の「友」を開いて下さい。疑問、不満を解消し、ロータリーの素晴らしさの再認識を実感する事でしょう。

誰かの謎かけ問答——「ロータリーの友」を読むとかけて何と説く。白内障の手術後と説く。その心は、それはどちらもモヤモヤが消えた——皆さんも是非「ロータリーの友」を本当の友達としてのお付き合いをお願いします。

「ロータリーの友」3月号をご覧ください。当地区大会の記念講演「景観から見た日本の心、景観10年、風景100年、風土1000年」と題した湧井雅之先生の講演要旨が掲載されています。又「友愛の広場」には天童RCの野川幸吉さんの「滞欧10年で、日本のひのき舞台に」として、財団学友の武内朋子さんが長年の夢だったリサイタルを東京文化会館で開催し、満場の拍手で成功裏に終了。終生カウンセラーの野川さんの熱い想いが伝わって来ます。「言いたい聞きたい」コーナーでは、鶴岡RCの御橋義諦さん「地区の読み方について」の中、御橋さんのモヤモヤがすっかりしたとの記事。いずれも全国に発信されました。4月号特集「地区の便り」が2ページにわたり掲載されています。ぜひご覧ください。

CLP制度に移行する中「広報情報委員会」の重要性が注目されています。次年度の鈴木政昭委員長は、内に対しては「雑誌・広報小委員会」が中心となり、会員相互の情報発信で「月信」を活用する。外に対しては「情報小委員会」と「ICO小委員会」の連携で、地域に根差した情報を発信する。大いに期待されます。

いずれにしても、「情断」は“冗談”でなく、「情断」は全ての企業、団体の命取りになりかねません。正確でスピードのある情報は発展の基。“「ロータリーの友」「ガバナー月信」は発信します、必要な情報を”



地区危機管理委員会設置に関わる経過について。

青少年交換委員長 小松 栄一（寒河江RC）

2004年5月の大阪国際大会に先立ち、pre-convention YEO会議（pre-con会議）が開催され、青少年交換プログラムで過去に起った問題の討議がなされました。

その中には性的虐待とハラスメントに関する問題も含まれており、これを受けて国際ロータリー（RI）では性的虐待とハラスメントの予防に関する指針（予防指針）を発表いたしました。

この予防指針にはいくつかのポイントがあります。まず、ロータリー青少年交換プログラムに参加する全ての地区は、RIの定めた予防指針に基づく措置を講じた上で、RIより認証を受け本プログラムに参加する事。予防指針に基づく措置には以下の項目を含める事。

- (1) 地区青少年交換委員会の法人化を行い、損害賠償保険に加入する事。
- (2) 青少年交換プログラムに参加する全ての人間の個人認証を行う事。
- (3) 問題が発生した場合、直ちにRIに報告を行うこと。更に、全てのロータリー関係者は事件に関与する事を禁じ、法執行当局に通報する事。
- (4) 適切な事後措置を行う事。
- (5) プログラムに参加する全ての人に研修を義務づける事等であります。

この予防指針が発表されてから、世界中でのこの予防指針に対する議論がわき起こりましたが、日本では、全国青少年交換委員長会議において全地区が一致してこの問題に対応する事が確認され、ワーキンググループを立ち上げて対応を検討して参りました。

また、後にこの予防指針は新世代育成のためのプログラムにも適応が拡大され、RIではインターアクト委員会とRYLA委員会もこの予防指針に従って行動する事が決定されております。

ワーキンググループでの検討で、日本では危機管理委員会を設置しあらゆる問題が発生した場合に備える事。地区青少年交換委員会の法人化を行い（いずれはインターアクトとRYLAも参

加する）、損害賠償保険に加入する事でRIから仮認証を受け現在に至っております。また、この危機管理委員会は性的虐待とハラスメントのみならず、自然災害や事件、事故にも対応する事を念頭に入れており、更に先進的な対応を行うように考えられております。

以上のような経過をふまえ、2800地区でも2006年12月16日の諮問委員会において地区危機管理委員会の規約が審議され、承認された訳です。今後、青少年交換、インターアクト、RYLAの活動はその重要性を更に増していくと思われませんが、それに伴って発生するトラブルにも対応していく事が求められております。

2800地区では全ての会員の皆様にこれまでの経過をご理解頂き、青少年育成プログラムへの積極的な参加をお願いいたします。

国際ロータリー第2800地区危機管理委員会規定（案）	
（目的）	第1条 本委員会は、国際ロータリー第2800地区危機管理委員会と称する。
（施行）	第2条 この規定は、国際ロータリー第2800地区（以下、地区という）において実施する新世代育成プログラムに参加する全ての青少年（以下、新世代という）の安全と健全な生活を守り、生活の場で起こりうる交通事故、自然災害等の事故・災害からの保護と、身体的、性的、精神的虐待あるいはハラスメントを防止する事。また、これ等の事態発生時の適切な対応のために必要な事項を定めるものである。
（地区の責務）	第3条 地区は、この地区において実施する新世代育成プログラムに参加する全ての新世代のために、安全な環境を確保し維持する責務を負うものであり、事故・災害、虐待やハラスメントの発生防止と、事態発生時の適切な対応のために必要な危機管理体制を構築する。
（新世代育成プログラムに關する地区委員長の責務）	第4条 新世代育成プログラムに關する地区委員会は、第4条に規定する危機管理委員会と連携をとり、プログラムに参加するロータリアン、ボランティア、新世代等に対し、危機を防止するための適切な指導・啓蒙活動を行うとともに、事態発生時には新世代の安全と健康の確保等適切な対応に務めるものとする。
（危機管理委員会の設置）	第5条 本委員会に事務局は、地区ガバナー事務局と置く。
（委員会監督）	第6条 地区危機管理委員会は、当該年度の地区ガバナーの職務の下に運営される。
（危機管理委員会構成）	第7条 本委員会の委員は以下の者とし、地区直選バスター・ガバナーが委員長を、ガバナーエレクトが副委員長を務める。 <ol style="list-style-type: none"> 1) 地区直選バスター・ガバナー 2) ガバナーエレクト 3) ガバナーノミニニー 4) 地区幹事 5) 以下の地区委員会委員長 <ol style="list-style-type: none"> ① 新世代委員会 ② 国際社会委員会 ③ 生涯学習委員会 ④ ロータリー-国際委員会

◎ 青少年交換委員会、研究グループ交換委員会、インターアクト委員会、ローターアクト委員会、
 親善委員会の各委員会は、事態発生時にオブザーバーとして委員会に参加することができる。
 ④ 地区ガバナーが署名するロータリアン以外の外部有識者1名以上
 前各号の委員には、女性を1名以上、国際及び若年層を1名以上含むものとする。本委員会の決定に関
 する広報は、地区幹事の発行ものとする。

(委員の任期)
 第9条 委員の任期は1年とし、再任は行わない。

(委員会の構成)
 第10条 本委員会は、委員長が指揮する。

(委員会会議)
 第11条 本委員会の運営に関する臨時決定は、本委員会会議が行う。本委員会は、全委員の過半数が出席し
 たときに成立し、決議は出席委員の3分の1以上の多数をもって有効となる。

(委員会任務)
 第12条 本委員会は、地区ガバナーの委託に基づき、危機防止のために必要な施策につき提言し、事態発生時
 の場合の適切な対応にあたるため、以下の業務を行う。

- 1) 新世代の交通安全、自然災害等の事故・災害からの保護、身体的、肉体的、精神的虐待あるいはハラスメント（以下、ハラスメント等という）の防止等に関する啓発活動及び研修の実施。ならびに、
 災害防止のための環境整備について、ガバナー及び新世代プログラムに所属する地区委員会に必要な提
 言を行うこと。
- 2) 交通安全、自然災害等の事故・災害及びハラスメント等に起因する事態が発生した場合に事実
 関係を調査する事。
- 3) 前号の調査に基づき、当事者たる新世代の安全と健康の保護、ならびに事態への適切な対応の
 方を提言する事。
- 4) 前号のために必要な対応策をガバナーに提言し、あるいは、関係委員会委員その他の関係者
 に対し、必要な指示・指導を行う事。
- 5) 青少年交換プログラムに関わる関係者について、必要に応じてその参加資格を調査・確認する
 事。
- 6) その他、危機防止・危機発生時の対応に関わる必要な業務。

1.調査と対応にあたっては、当事者たる新世代の安全と健康の保護を最優先とし、被害者の人権にも留
 意する。

2.申し立てられた内容に関する調査の後、法令に基づく所定の機関への通知の報告、申し立てられた内容
 が現実に該当する場合の利害関係に対する手続きの報告等について協議する。

3.当該事態について必要と認められた場合には、申し立ての内容を地区ガバナーより速やかに（原則として 2
 週間以内）日報ロータリーに報告し、その後の調査の結果と進められて経過について報告する。

4.報告書等の外部への対応策は、一貫として広報担当委員がこれにあたり、その他の関係者の発言を
 禁止する。

(守秘義務)

第13条 関係事業の調査及び対応に関与するものは、当該新世代その他の関係者のプライバシーを含めその
 権利が保護に配慮するとともに、任務遂行に必要と認められた範囲を超えてはならないものとし、その任務を
 了した後も同様とする。

(危機対策基金)
 第14条 地区危機管理委員会の業務に必要な費用は一般会計の予算請求を行い、事態発生時に必要な費用
 は地区基金をこれに充てる。この基金の使用手続き及び確保は別途定める規程による。

(改選)
 第15条 地区危機管理委員会の改選は、地区ガバナー事務局が行い、ガバナーの署名する地区幹事が担当す
 る。

附則
 この規程は、平成 年 月 日から施行する。

GSEメンバー、現地（インド）新聞に大きく掲載!



インド3080地区を訪問していた当地GSE
 チームが、3月11日無事山形空港に到着。少
 し疲れた様子でしたが、家族の出迎えに笑
 顔で応えていました。

4週間の研修中、体調を崩した人、またス
 トレスなどで大変なこともありましたが、
 迎えてくれた3080地区のロータリアン、ホ
 ストファミリーの皆様の暖かい支えによっ
 て生涯忘れることのできない体験、研修が
 出来ました。

関係者の皆様に感謝申し上げます。

報告：研究グループ交換委員長
 嶺岸 禮三（鶴岡RC）

国際ロータリー第2800地区地区チーム研修セミナー

新旧ガバナー補佐 (AG) ・ 大小委員長会議

第3回次期ガバナー補佐研修会 ・ 次期地区大小委員長会議

平成19年2月24日 (土) 伝国の社



上杉公園の一角にある上杉城史苑において登録、昼食をとり午後1時より伝国の社会議室において、今井健次事務局長司会のもと地区新旧引継会が開催されました。

鈴木勲米沢中央RC直前会長の開会の挨拶の後、関原亨司ガバナーの挨拶がありました。その後、大友恒則ガバナーエレクトよりサンディエゴでの研修会、RIテーマなどの報告がありました。次に高橋弘哉地区幹事より現チームの紹介があり、続いて佐藤斌次期地区幹事より新チームの紹介がありました。

その後、今回初めての試みであります新旧委員により引継分科会を大小会議室に分かれて開きました。各委員会の新旧委員がそれぞれの思いを語り、今後の活動に反映されるように語り合い、有意義な会議でありました。

14時30分より第3回次期ガバナー補佐研修会、次期地区大小委員長会議を大会議室において開催されました。研修リーダーとして石黒慶一直前ガバナーが挨拶され、大友ガバナーエレクトよりサンディエゴで開催された国際協議会報告と次期RI会長方針及び地区運営方針の報告がありました。RIテーマは「ROTARY SHARES ロータリーは分かちあいの心」で、地区目標は「簡素な組織で豊かな奉仕」、CLPを意識した各クラブで自主性のあるしっかりした活動が出来るよう計画を立て、奉仕活動をしてほしい。RI強調事項は、前年度と同様で

1. 識字率の向上
2. 水保全

3. 保健と飢餓

4. ロータリー家族 (会員増強各クラブ純増1名) です。



次年度委員会活動方針発表があり

1. クラブ管理運営委員会
2. 広報情報委員会
3. 奉仕プロジェクト委員会
4. 職業奉仕委員会
5. 会員増強退会防止委員会
6. ロータリー財団委員会
7. 米山奨学委員会

の大委員長よりいろいろと目標、計画が発表されました。各大委員長の方針発表後、関原ガバナー、石黒直前ガバナーより講評をいただき、当地区の委員長には当地区に合った活動をしてほしいし、又すばらしい事業計画を発表され、今後の活動に期待するとのお話をいただきました。



最後に今後の地区日程が佐藤斌次期地区幹事より発表されました。鈴木博雄次期地区資金委員長の閉会の挨拶で全ての会議が終了いたしました。

報告：米沢中央ロータリークラブ

次期ガバナー月信編集長 前山 亮一

2006～2007年度国際ロータリー第2800地区 職業奉仕セミナー報告

平成19年3月3日(土) 山形市ヤマコーホール7F「サンライズホール」



講演「クラブの組織管理と職業奉仕」

講師：国際ロータリー第2800地区パストガバナー
安孫子 貞夫

◎例会に出席して、地域社会における他業種の良質な職業人との相互啓発を媒体として常に自己研鑽に努めることをロータリーでは「奉仕」と言っているのです。よってクラブの親睦は奉仕の機会なのです。綱領の第一項で「奉仕の心」の形成を謳っている。

◎同様に奉仕の心をもって、自己の企業を管理すること、即ち、売り手・買い手に関する事、取引関係・下請け関係、経営者と労働者の関係、企業内の人間関係等いろいろありますが、企業万般の面で奉仕の実践をする事を職業奉仕と呼ぶのです。ロータリーの根本精神である「奉仕の理想」の本意は他人への思いやりを考え、それを実行に移すことから始まるのではないのでしょうか。つまり「利己と利他の調和」であります。

◎「奉仕の心」の実質的内容が綱領の第二項にまとめられ、「利己と利他の調和」の精神に通じるものです。

要約すると

1. 高い職業倫理基準の達成
2. 職業に貴賤なしとの認識
3. ロータリアン各自が自己の職業を天職と心得るべきこと

であります。

◎ロータリーの奉仕の中心にあるのは正に職業奉仕の精神であります。親睦の場であるクラブ例会が機能するようにクラブ運営に参画することをクラブ奉仕といい、奉仕の心を自分の職場で行動に移す事を職業奉仕といい、奉仕の心を

地域社会において行動に移すことを社会奉仕といい、同様に国際社会で行動に移すことを国際奉仕といいます。



講演「企業の社会的評価の自己確立をめざして」

講師：ツチダマネージメントオフィス 代表

土田 一成 (米沢おしょうしなRC)

◎企業家精神とは自分を知り、自分の原点を確認して経営理念を認識することから始まる。自己資源は経営資源である。自己啓発が最重要である。

◎自分の生業が社会の利益になっているかどうかの問いから、社会に役立つ夢の実現計画を立て、挑戦の精神をもって自ら行動して人脈を作り、人々を幸福に導くサービスを提供し、皆がサービスを通じて幸福感を達成出来るよう満足度を高めていく。

◎「あなたの企業はどのような対象に対して、どのようなサービスや商品を通じて将来的にどうありたいか」という問いにそれぞれ具体的に突き詰めていくと、理念が明確になり考え行動する事が力になっていく。人脈・考動力・情報化を大事にする。

報告：職業奉仕委員会委員長

安藝 栄祥 (米沢中央ロータリークラブ)



酒田市長の熱い思いをお聞きしました。

第1ブロックIM & 8クラブ合同例会報告



平成19年3月9日(金)、第2800地区第1ブロック「IM並びに8RC合同例会」が、酒田RC名誉会員である阿部寿一酒田市長並びに関原亨司ガバナーをご来賓にお迎えして、百十数名のロータリアンが一堂に会して、酒田市内のホテルリッチ&ガーデン酒田にて開催されました。

浅井多一IM実行委員長の挨拶に続き、ホストクラブである酒田RC小幡武久会長から、「関原ガバナーのテーマである“率先しよう、地域に根ざした真心の奉仕”のもとで、奉仕の実践に鋭意頑張っている皆々様に敬意を表します。また、過日の第2800地区大会では、コ・ホストクラブの皆様の特段のご協力をいただき本当にありがとうございました。お蔭様で何かと楽しい良き大会では

なかったかと思っています。」との挨拶があり、各クラブ会長からも奉仕の実践と会員増強等に向けた運営状況の発表と今後の決意がそれぞれ述べられました。

引き続き、記念講演「酒田市政全般についてとロータリークラブに期待すること」と題した酒田市長阿部寿一様の講演が開催され、酒田市の雇用対策や更なる発展に向けた取組み施策の柱などに関する市長の熱い思いをお聞きすることができました。



懇親会については、小松靖和次期IMリーダー・第一ブロック次期ガバナー補佐の乾杯の発声により、和気藹々とした雰囲気の中で友情と親睦の輪を広げることができました。ロータリーソング「手に手つないで」は本当に良いものですね。

報告：酒田ロータリークラブIM記録委員会

“子供たちに夢を”のテーマのもと。第5ブロックIM報告



2006-2007年度国際ロータリー第2800地区第5ブロックインターシティ・ミーティングが去る3月11日(日)に、第5ブロック内10クラブ、307名の会員参加のもと、関原亨司ガバナー、遠藤栄次郎

パストガバナー、高橋文夫パストガバナー、野々村政昭パストガバナーの方々の来賓を仰ぎ、ホストクラブ山形南ロータリークラブ、林正IM.実行委員長の開会の挨拶、そして五十嵐恒男会長の歓

迎の挨拶に始まり盛大に開会されました。

今年度のボイドR I会長のテーマ「率先しよう」の合言葉と、関原ガバナーの地区目標「地域に根差した真心の奉仕」の基、奉仕実践を掲げ今、大きな社会問題となっている幼児虐待・いじめ・自殺と、昨今悲しい事件が多々発生している社会に、ロータリアンとしてこれからの子供達をどう考えていくか、今回のI.M.のテーマは「子供たちに夢を」、その特別講師にはバルセロナオリンピック金メダリスト、現在地域で子供達に柔道を教える道場「古賀塾」の塾長であり柔道家、古賀稔彦氏を迎え、市内中学校から高校の柔道選手150名余の生徒も聴講し、人生観、夢を持つと実践を基に二時間、涙あり、笑いもあり、そして生徒に実技を交え、また二つの戦う前の儀式などをロータリ

アンに伝授、心温まる講演を聞かせて頂きました。子供達のみならずロータリアンにも、いつまでも夢を抱き実現するまで追い続けようと呼びかけて講演を締めくくりました。来年度I.M.開催クラブ上山ロータリークラブの永田会長の挨拶で式典は閉会となりました。

引き続き懇親会に移り、静かなピアノとヴァイオリンの演奏に始まり、沖縄民謡があり楽しい友情の和が広がり、ロータリアンの仲間と大きな親睦の夕べが行われました。最後になりますが此れまで準備をして頂きました、五十嵐会長、林実行委員長初め、山形南ロータリークラブ会員の皆様には深甚なる感謝を申し上げ報告と致します。

報告：平吹 和之（山形西ロータリークラブ）

アンニョンハシムニカ・・・RID3740地区大会（韓国）に参加して。



国際協議会での出会いがきっかけで交流が始まり、昨年10月13日・14日開催の当地区大会に、RID第3740地区（韓国）の金承男ガバナーご夫妻を始め、各ガバナー補佐ご夫妻一行25名の参加を頂き友好の輪を広める事が出来ました。特に令夫人方々の民族衣装“チマチョゴリ”は、国際色豊かに華を添えて頂いた感動を今もって忘れる事が出来ません。

その返礼に我々も参加する事を約束しました。日程は5月5・6日との事でしたのでその予定で計画していたのですが、2月初め頃に地区大会を3月17・18日開催するとの案内が入り啞然としました。我々の地区は一年前から決定しているのに、所変われば考えも習慣も変わってくるものだと思います。

さて17日はPETSの日で、どうしたものかと思案。又、参加してくれる人がどの位いるのか心配でした。急に状況が変わったのでなるべくしかならないと度胸を決め、スケジュールを組み決

行しました。PETSでは大友ガバナーエレクト、石黒研修リーダーのご高配により、途中退席を許して頂き感謝に耐えません。

現地到着18日午前1時と深夜でした。登録午前9時、9時30分開会点鐘の予定が20分遅れの開会点鐘。最前列に姉妹クラブのRID第3510地区（高雄東北扶輪社）呉輝龍ガバナーが率いる会員の皆さんと、我々の席が用意されていました。韓国語の理解がないままプログラムが進行。参加国韓国・中華民国・日本（君が代）の国家斉唱が始まり、メインステージ上の3ヶ国の国旗、心が洗われる感動を覚えました。それに加え私ガバナーとしての挨拶の時間まで用意して頂き、異国との感情は無く、ロータリーは世界を結ぶ友達である事の素晴らしい実感でした。

我々一行10名は厳しいスケジュールに拘らず、怪我も病気も無く、金で買えない良い体験と言う財産を頂戴する事が出来ました。この素晴らしい体験を皆さんに「率先して」「分かち合いたい」と思います。 第2800地区 ガバナー 関原 亨司



Club Member's Number

第2800地区クラブ会員数

ブロック	クラブ名	2006.7.1 会員数	内女性 会員	2007.2.28 会員数	内女性 会員	年初からの増減数 増 減	2月 出席率	累計出席率 7-2月分
第一ブロック	1 酒田	40	4	43	4	4 1	99.34%	100.00%
	2 酒田東	38	2	35	2	3	73.33%	92.19%
	3 遊佐	14		13		1	100.00%	100.00%
	4 八幡	8		7		1	100.00%	100.00%
	5 酒田中央	38		38			79.05%	80.73%
	6 酒田スワン	10	2	14	4	5 1	73.21%	89.18%
	7 平田みすみ	7	1	7	1		64.29%	80.53%
	8 酒田湊	15	2	15	2		85.00%	92.12%
第二ブロック	9 鶴岡	43	5	46	5	4 1	73.26%	76.26%
	10 鶴岡西	46	3	45	3	1	85.00%	88.60%
	11 余目	37		40		3	69.08%	82.50%
	12 温海	14		14			93.94%	95.34%
	13 立川	27		26		1	93.06%	96.02%
	14 鶴岡東	48	2	50	2	4 2	78.66%	80.16%
	15 鶴岡南	17	2	18	3	1	77.94%	80.67%
第三ブロック	16 天童	49	2	52	2	5 2	94.85%	92.82%
	17 村山	32		31		1	91.38%	91.08%
	18 新庄	21	1	21	1		90.48%	89.21%
	19 尾花沢	23		24		1	85.42%	85.35%
	20 東根	43		45		3 1	78.98%	87.59%
	21 最上	22	1	21	1	1	78.57%	84.02%
	22 天童東	54		54		1 1	90.20%	87.17%
	23 天童西	30		30			70.00%	78.44%
	24 東根中央	39	1	39	1		100.00%	100.00%
	25 尾花沢中央	21		21			88.10%	88.99%
	26 村山ローズ	25	4	25	4		73.00%	77.50%
27 新庄あじさい	32	1	31	1	1	82.08%	80.46%	
第四ブロック	28 寒河江	57		57		1 1	84.25%	91.49%
	29 大江	29		26		3	93.27%	100.00%
	30 朝日	16		16			84.38%	82.01%
	31 河北	37		37		1 1	100.00%	83.28%
	32 寒河江さくらんぼ	38		37		1	93.94%	93.82%
	33 西川月山	23	1	23	1		79.71%	79.55%
第五ブロック	34 山形	87		88		4 3	99.26%	98.50%
	35 上山	21	1	25	1	4	85.42%	86.23%
	36 山形西	89		95		10 4	91.57%	91.21%
	37 山形北	78		80	1	4 2	93.75%	94.56%
	38 山辺	35		34		1	91.41%	91.96%
	39 山形南	65		65		2 2	86.15%	86.97%
	40 中山	16		19		3	70.18%	73.29%
	41 山形東	45		46		1	67.07%	77.30%
	42 山形中央	40	5	42	6	2	83.54%	83.94%
	43 山形イブニング	40	2	37	2	3	67.62%	72.57%
	第六ブロック	44 米沢	53	7	59	6	7 1	88.98%
45 長井		31	2	31	2	2 2	96.77%	96.93%
46 米沢上杉		59	6	54	4	1 6	93.06%	91.94%
47 南陽		25	2	24	2	1	82.29%	81.82%
48 白鷹		19		19		1 1	100.00%	100.00%
49 高畠		43	1	51	3	8	85.71%	86.96%
50 小国		17		18		1	73.21%	84.45%
51 米沢中央		52	1	53	2	3 2	95.75%	96.01%
52 南陽東		50		48		1 3	73.44%	74.62%
53 長井中央		27	1	27	1	1 1	96.00%	94.01%
54 川西ダリア		19	1	19	1		60.53%	70.70%
55 米沢おしょうしな		31	1	31	1	1 1	89.25%	84.16%
56 南陽臨雲		34	2	35	2	2 1	68.57%	76.27%
地区全体		1969	66	2001	71	91 59	85.92%	88.19%

**文庫
通信**

「ロータリー文庫」は日本ロータリー50周年記念事業の一つとして1970年に創立された皆様の資料室です。ロータリー関係の貴重な文献や視聴覚資料など、1万9千余点を収集・整備し皆様のご利用に備えております。閲覧は勿論、電話や書信によるご相談、文献・資料の出版先のご紹介、絶版資料についてはコピーサービスも承ります。クラブ事務所にはロータリー文庫の「資料目録」を備えてありますので、ご活用願います。以下資料のご紹介を致します。

No.234

ロータリーの源流

☆ 「奉仕こそわがつとめ」	—————	R.I.	1979	140P
☆ 「奉仕の冒険」	—————	R.I.	1981	130P
☆ 「平和への七つの道」	—————	R.I.	1959	118P
☆ 「われらのつどい—ロータリー物語 (1)」	直木 太一郎	神戸RC	1964	99P
☆ 「世界と共に—ロータリー物語 (2)」	直木 太一郎	神戸RC	1965	129P
[上記申込先：ロータリー文庫 (コピー/PDF)]				
☆ 「ロータリーの理想と友愛」	ポールP. ハリス著；米山 梅吉訳	—————	1978	295P
☆ 「ロータリー・モザイク」	ハロルドT. トーマス著；松本 兼二郎訳	—————	1977	327P
[上記申込先：ロータリー文庫]				

【ロータリー文庫】〒105-0011 東京都港区芝公園2-6-15 黒龍芝公園ビル3階
 TEL (03) 3433-6456 FAX (03) 3459-7506 http://www.rotary-bunko.gr.jp
 開館/午前10時~午後5時 休館/土・日・祝祭日

新入会員



佐藤 義夫 君
 2007年1月9日入会
 長井RC・ホテル業



児玉 千賀子 君
 2006年12月14日入会
 山形北RC・シティホテル



鹿間 慶彦 君
 2007年1月30日入会
 山形中央RC・自動車販売



舟山 義彦 君
 2007年3月8日入会
 白鷹RC・神道

ポールハリスフェロー



奥山 忠道 君
 山形北RC



国井 誠 君
 山形北RC



柴田 津與志 君
 山形北RC



熊谷 誠 君
 山形北RC

ポールハリスフェロー (マルチ3)



水上 進 君
 山形北RC

財団大口寄付者



高橋 文夫 君
 山形北RC

● 訃報

岡崎 彌平治 君 (山形RC)
 2007年2月23日ご逝去
 享年78歳
 (謹んでご冥福をお祈り申し上げます)

● 訃報

安達 毅 君 (村山RC)
 2007年3月2日ご逝去
 享年67歳
 (謹んでご冥福をお祈り申し上げます)

《訂正》 ■ 8頁/第5ブロックAG 斎藤太平 (山形南) → 斎藤太兵 (山形南) 以上、お詫びして訂正致します。
 ガバナー月信 3月号 ■ 15頁/新入会員 渋谷貞夫君 (米沢RC) → 渋谷貞雄君 (米沢RC) —編集長—

4月の地区スケジュール

ロータリーの雑誌月間

地区行事

1	日	
2	月	
3	火	
4	水	
5	木	
6	金	
7	土	
8	日	
9	月	
10	火	
11	水	
12	木	
13	金	
14	土	地区協議会 (米沢市)
15	日	
16	月	
17	火	
18	水	
19	木	
20	金	
21	土	第6ブロックIM (白鷹市)
22	日	
23	月	
24	火	
25	水	
26	木	
27	金	
28	土	
29	日	昭和の日
30	祝	振替休日
31	火	



雪割草 (ミスミソウ) — キンポウゲ科 —

撮影：丸藤 只孝 [八幡ロータリークラブ]

春三月、雪が解けると間もなく観られるからか、雪割草と喚ぶのであろう。酒田市の東側に位置する丁(ヒノト)岳山地の経ヶ蔵山などの低山帯で観賞出来る、とても可憐な美しい野草。平田みすみRCの「みすみ」は、旧平田町の町花、ミスミソウに拠ると伺った。

【表紙写真】

鳥海春景 撮影：丸藤 只孝 [八幡ロータリークラブ]

鳥海山は東北NO.2の高峰である。秀麗な山容は四季を通じてあまりにも美しい。そして変化に富んだ山である。雪解けの季節、西鳥海には「種蒔き爺さん」が現れ、農作業の始まりを告げてくれるのは、昔も今も変わらない……。有り難い山である。

遊佐刺し子 池田ちえ様所有

「刺し子」とは手芸の一分野で、布地に糸で幾何学模様等を縫い込むものであり、主として農家の女性たちの作業着類の保温や補強を目的としたものが始まりとされている。遊佐町の刺し子は日本三大刺し子のひとつ「庄内刺し子」を支える美しいものである。

四つのテスト

1. 真実か どうか
2. みんなに 公平か
3. 好意と友情を深めるか
4. みんなのためになるかどうか



国際ロータリー第2800地区
2006-2007年度ガバナー

関原 亨司 Koji Sekihara

ガバナー事務所

〒998-0023 山形県酒田市幸町1-10-20 東急プラザビル1F
TEL.0234-26-0705 FAX.0234-26-0706
E-mail:office2006@rid2800.jp



当冊子は、環境保護のため古紙配合率100%再生紙と大豆インクを使用しております。